

## 工事請負契約の変更理由等

(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道施設課)

1 工 事 名 : 3-3 公共 (補) 污水管渠築造工事

2 工事場所 : 上尾市大字堤崎地内

3 工 種 : 土木一式工事  
(建設業法上の28分類)

## 4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 3 年 8 月 23 日から 令和 4 年 3 月 31 日まで	令和 3 年 8 月 23 日から 令和 4 年 6 月 30 日まで
契 約 金 額 (税 込)	1 3 2, 5 5 0, 0 0 0 円	1 4 0, 4 5 4, 6 0 0 円
工 事 概 要	工事延長L=277.1m 污水管推進工 (HP φ 600mm) 274.7m 補助地盤改良工【薬液注入】 (立坑坑口部 12本) 鋼製ケーシング立坑工 (φ 3000mm) 1基 付帯工 1式 交通誘導警備員 (交通誘導警備員 A 74人) 交通誘導警備員 B 74人 交通誘導警備員 B【夜間巡視】 70人	工事延長L=282.6m 污水管推進工 (HP φ 600mm) 280.2m 補助地盤改良工【薬液注入】 (立坑坑口部 21本) (新規) 曲線部 10本 鋼製ケーシング立坑工 (φ 3000mm) 一基 付帯工 1式 交通誘導警備員 (交通誘導警備員 A 77人) 交通誘導警備員 B 154人 交通誘導警備員 B【夜間巡視】 111人

## 5 変更理由

下記の事由により、数量、金額及び工期の変更を行う。

○請負者による事前調査の結果

- ・No.2-1 発進立坑において、当初計画位置を交差点内にしていたが、周辺住民の交通を確保するため、立坑の位置を変更する。(污水管推進工 5.5m 増)
- ・軟弱地盤箇所における急曲線部の施工について検討した結果、現況地盤では推進機械を到達地点に進行させるための地盤反力を得られず、更なる地盤改良が必要と判断されたため、薬液注入の数量を 19 本増工する。

○No.2-1 発進立坑交差点部の交通誘導において、一般車両の通行が頻繁であり、かつ小学校通学路でもあるため、交通誘導警備員人数を 1 日あたり 2 人から 3 人に増工する。

○夜間規制による交通誘導において、当初設計では信号機設置のみによる施工実日数のみの計上としていたが、夜間の交通量が当初想定より多く歩行者の安全を確保する必要が生じたため、夜間休日及び年末年始休暇に対応した施工供用日数での計上とし、交通誘導警備員【夜間巡視】の人数を増工する。

○施工合理化調査対象工事に選定されたため、調査費用を計上する。

○道路管理者の大宮国道事務所との変更協議及び、道路占用変更許可の取得に時間を要したため、工期を延長する。

以上の内容より、増額変更とし併せて工期を変更する。

注) 本様式は、全ての変更契約の起案書に添付すること。なお、契約金額が 250 万円を超える工事で契約金額の変更を伴うものについては、法に基づき公表するので、このファイルを契約検査課に提出すること。